

患者番号:

患者氏名:

様

経尿道的尿管結石除去術前日入院の日程表

受持医:

	外来	入院・手術前日	手術当日(術前)	手術当日(術後)	手術後1日目	手術後2日目 退院
月/日						
治療 処置		蓄尿を開始します	回診時左右確認の印を手の甲に 付けます 手術着に着がえます。(着替える時間 は、当日に看護師が説明します) 下着のパンツを着用したまま出棟 します 足に血栓予防のための弾性 ストッキングをはきます	必要があれば帰室後酸素 吸入をします 手術後はオムツを着用します 手術後、足に血栓予防のため の機械を付けます	尿道の管が抜けます 尿道の管が抜けた後、尿がどの くらい出ているか、確認します 蓄尿を開始します 持参した下着を着用できます	退院
点滴 注射 内服	今まで飲んでいた薬の 確認をします 	飲んでいただく薬を 確認します 夜9時、下剤のみます 夜9時、点滴をします	普段服用している薬があれば 別紙(薬の服用中止指示説明用紙) に沿って7時に服用して下さい (分からない時は看護師に 尋ねてください) 10時ごろから点滴を開始します	 今まで飲んでいた薬が再開に なる場合があります (薬の内容については看護師が 説明します)	内服(抗生物質)を開始します 	1. 安静 安静は不要です。手術後は薄い血尿 が見られることがありますが、 一時的なもので心配ありません。 濃い血尿が出たら病院に連絡してくだ さい。 2. 食事 尿路結石は、 再発しやすい疾患です。再発予防 目的で食事を気をつける事もありま すが、結石の成分によって違います。 受持医に確認してください。
検査	採血 レントゲン 心電図	入院受付後にレントゲンを 撮影してから病室に 案内します				3. 水分 手術後の排石促進、再発予防にも、 水分は有効です。特に1週間は1日 に、1.5〜2リットルを目安にお水を 飲んでください。
食事		夜9時以降何も食べないでくだ さい 水、お茶は飲んででもかまい ません	手術の3時間前までお水・お茶が 飲めます。時間は看護師が説明 します	手術3時間後から水、お茶は 飲めます →	朝もしくは手術日の夕方から 食事開始します(主治医の判断)	4. 入浴 退院後は入浴ができます。
活動		病棟内自由です	→	ベッド上安静 寝返りはできません 手術3時間後から歩行可 初回歩行は看護師が付き添います	尿道の管が抜けたら 病棟内自由です	5. 外来 尿検査とレントゲンで手術後の状態 を確認します。 尿管ステントを抜去します。 退院時に、再診予約票をお渡しします。
清潔		入浴 ひげそり 	めがね、コンタクトレンズ、 時計、入れ歯、ヘアピン、 指輪などアクセサリーは外します マニキュアは除去します	入浴・シャワーはできません	尿道の管が抜けたらシャワーに 入れます 	
説明 指導	手術について医師から 説明があります 入退院支援室で 入院時支援を おこないます  手術前日までに 麻酔科外来を受診 します(/)	看護師より説明があります ・入院について ・蓄尿(尿を溜める)に ついて	午前中に手術室の看護師が訪問し ます 入院中に薬剤師が訪室します	手術終了時担当医より説明 があります。	蓄尿開始の説明をします	退院後の日常生活について説明します <div>次回の外来 月 日 時 分</div>
持物	入院日程表、入院のしおり、入院証書、診察券、保険証、現在内服している薬、お薬手帳、ティッシュペーパー、マスク、下着類、T.Vいやホン(T.Vを観る方)、かかとのあるくつ、洗面用具(歯ブラシ・歯磨き粉・プラスチックのコップ・ヘアブラシ)、入れ歯ケース(フタのあるもの、入れ歯を使われる方)、補聴器・補聴器ケース(補聴器を使われる方)、メガネ・メガネケース(メガネを使われる方)、自助具(普段使用しているものがあればお持ちください)、おしりふき(オムツを使用する方)、テープ式オムツ 寝衣・タオルはレンタル可能です(レンタルしない場合は手術日にバスタオル2枚必要です。ご持参ください) ○入院前にマニキュア、ペディキュアなどは除去してきてください				 何か異常がありましたら以下に連絡してください 緊急連絡先: 練馬総合病院 泌尿器科外来 03-5988-2290	